

# あ お だ け

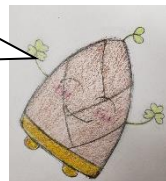
㊦かるく ㊩つも ㊨きに ㊧づける  
竹山小学校創立 50 周年 令和3年10月29日



創立50周年運動発表会！みんなよくがんばりました！

## 11月号

寒くなってきたけど、体調に気を付けてすごそうね！



### 人を大切にすること

副校長 村上 尚子

心地よい秋風が抜ける秋天の季節となりました。緊急事態宣言も解除され、10月4日から子どもたちがそろって登校できるようになりました。引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ、教育活動を進めてまいりたいと思います。

先週23日(土)に、創立50周年運動発表会を開催しました。思い起こせば、9月に入ってからの1か月間は分散登校での学校生活となり、先の見えない状況の中、「予定されている運動会を実現するために」と試行錯誤を繰り返し、できることを少しずつ進めた期間でもありました。中でも演技の発表に向けて取り入れたのが「一人一台端末」の活用でした。教師自身が踊った動画をそれぞれの端末に送信し、体育の時間はもちろんのこと、休み時間にも各自画面を見ながら練習する姿が見られました。また、全体での練習の様子を録画したものや手本となる動画を教室で共有し、確認しながら次の練習のめあてを立てて臨む姿もありました。この他にも、難しい振付を教え合った話、放課後に数名で集まって公園で練習した話を耳にしました。子どもたちがこの日をとても楽しみに、そして、仲間と共に迎えるこの日に懸ける思いを強く感じた瞬間でもありました。



子どもたちの姿を見ていてふと思ひ浮かんだことがありました。スポーツの秋という言葉もあるように、この時期には様々な競技会や大会が多く開催されます。駅伝やマラソン競技は概ね10月から翌2月が、全国高校ラグビーや全日本大学ラグビーなど、ラグビー競技も9月から翌2月がシーズンといわれています。そんなラグビー元日本代表の五郎丸歩さんの言葉に次のような言葉があります。

「人を大切にすると集団は必ず好循環を生み出し、強くなるだけでなく人々に愛される集団になるのだと思う。」

そして迎えた当日。大切な仲間と、共に教え合い、助け合い、思い合いながら、積み重ねてきた練習の成果を、子どもたちは十分に発揮できたと感じています。そこにあつた子どもたちの輝く笑顔が、それを物語っていたのではないのでしょうか。また、保護者の皆様の温かい眼差し、温かい拍手は、発表する子どもたちにとっても、私共教職員にとっても、とてもうれしく、力をいただけるものとなりました。本当にありがとうございました。



コロナ禍であることには変わりはない現状ですが、この経験を新たな糧として、できることをできるやり方で、または新しいやり方で進めながら、日々成長する子どもたちの姿をお見せできますよう努めてまいります。